

保護者の皆様
地域の皆様

新標準服導入について

残夏の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、新標準服導入について、学校評議委員会・生徒会役員と協議をした結果、導入時期および新標準服の方向性について以下の通り決定しましたことをお知らせいたします。

以下の内容をご確認いただき、ご理解ご協力をお願いできればと思います。

1 導入時期

- ・令和9年4月1日より

＊令和9年度以降の新入生が対象となっているため、在校生が新たに標準服を購入する必要はありません。

2 標準服変更の理由

現在の標準服は、男子が詰襟学生服、女子はセーラー服となっており、本校の象徴として生徒や保護者、地域に親しまれてきました。

しかし、生徒の多様性への配慮が難しいといった人権上の課題、猛暑や厳しい寒さなど、気候変動に対応しづらい機能性の課題など、現在の標準服では、時代や環境の変化等に対応することが困難になってまいりました。

そこで、現在の標準服の現状と課題をふまえ、令和の時代に生きる亀戸中学校生にふさわしい新標準服を定めていきたいと思えます。

3 新標準服の条件について

- ・男女同一標準服であること
- ・伸縮性、耐久性等、最新の機能を備えていること。
- ・現在の標準服と同程度の購入価格であること

4 その他

- ・新標準服検討委員会を発足させ、同委員会が保護者・生徒・教職員の意見を参考に総合的に判断し、新標準服を設定いたします。

＊新標準服検討委員会構成 校長・副校長・教務主任・進路学習主任・生活指導主任・学校評議委員・PTA会長・生徒会役員

江東区立亀戸中学校 校長 三浦 秀樹

【問い合わせ先】 副校長 東 紀宏